



令和6年度

新庄小学校だより 7月号



集団宿泊学習 ～教育目標の実現に向けて～

先日、6年生が国立立山青少年自然の家で宿泊学習を実施しました。1日目は登山やキャンプファイヤー、2日目は野外炊飯やオリエンテーリングと、盛りだくさんです。6年生の子供たちは全体的にまとまりもよく、協力しながら活動を進めていましたが、大自然の中での活動ということもあり、様々な子供たちの姿を目にすることができました。

登山では、声を掛け合い励まし合って登頂を果たしましたが、途中から暑さが増したせいか、隊列について行けなかった子供、怪我のため自然の家で仲間の帰りを待ちながら過ごしていた子供がいました。オリエンテーリングでは、グループで行動するはずなのに、体調を崩した子供をきっかけに仲間を見失えばばらになってしまう子供たちもいました。この二日間、いつも以上に仲間のことや自分自身のことを考えたのではないのでしょうか。成功や失敗も含め、子供たちにとってかけがえのない時間を過ごすことができました。

さて、退所式では、代表児童が「自然の家で得た学びをこれからの学校生活に生かしていきたいです」と堂々と挨拶をしました。学校行事は、教育目標「自分の暮らしをよりよくしていこうとする子どもの育成」の実現に向けて計画し実施するものです。今後も4年生（10月7日）5年生（9月10日）の宿泊学習等、各種学校行事が続きます。子供たちの成長につながるようそれぞれの行事を大事にしていきたいと思います。



プール学習 ～夏休みの開放時刻を早めます～

本年度のプール開きを6月26日に行いました。担当からはプールに入る際の約束事項を確認し、校長からは、プール学習の目的について説明しました。一つは「水の中でも落ち着いた行動がとれるようになること」もう一つは「自分自身の体づくりを進めること」です。この時期は水の子供の事故の報道をよく目にします。これから終業式までの間、できるだけプールに入る回数を増やし、子供の泳力と安全意識を高めていきたいと思えます。さて、夏休みのプール開放は昨年同様6回を予定していますが、猛暑が予想されるので、開放時刻を9時に早めることにしました。気温が上がりきる前の時間帯にプール開放を設定することにより、子供たちの安全で主体的な暮らしづくりが促進されるものと期待しています。ご家庭でも、各機関から公表されている暑さ指数等を参考に、参加の有無を判断いただきますようお願いいたします。（*写真は教員とPTAによる救命救急講習の様子です。）



校内研修会 ～主体性の育成に向けて～

昨年度より、本校は富山市教育委員会の「主体的な学び推進モデル校」に指定されています。次代を担う子供たちを育成するために、探究型や自己調整型等の授業を実践し、主体性の育成に取り組んでいます。教員相互に授業を参観しあったり、指導方法について意見を交流したり、また、定期的に富山市教育委員会指導主事の訪問を受けたりしながら、研鑽を積んでいく予定にしています。現在、教職員自身が主体的に自己課題の解決に向けて取り組むことから始めています。